

国分寺市にふるさとをつくる会

223号 令和2年10月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-6-2-404

Tel : 090-6034-4616 Fax:042-324-2125

E-mail: shiraki @way.ocn.ne.jp



国分寺市にふるさとをつくる会賛助・友好団体今年度の活動紹介

「国分寺姿見の池緑の会」

リーフレットの活用で 活動の輪を広げよう

代表 高橋邦宏

「ふるさとをつくる会」のみなさんのご指導・ご援助でカラー刷りの立派なリーフレットが出来ました。この活用で「会」の活動の輪を広げたいと願っています。

「会」が誕生して3年半。市民の憩いの場、子どもたちの自然学習の場として復活してきました。今年度も、遊歩道等の整備・安全管理。希少種保護のため、調査・記録、ゾーニング（選木、ツボ刈り等）、下草刈、枯損木伐採などについて継続発展をはかります。

都民が保全活動を体験し小学生の自然学習のフィールドとしての活用を促進するために、秋には、都民が保全活動を楽しみ体験・学び活動への参加を促すイベント「里山へGO!」を開催します。冬には、小学生の自然学習を行います。

今春の調査で、湿地帯に北多摩希少種シロネが確認されました。湿地帯の維持、管理、復活にとりくみます。

リーフレットは保全地域の大切さを知らせ、緑地の維持・管理、発展活動の力として生かします。

リーフレット表・中



「美しい用水の会」の活動

代表幹事 佐藤敬臣

新型コロナ、熱中症対策と、ご多聞に漏れず、8月は草刈り活動を中止しました。その間、砂川用水の草の成長著しく、9月再開の作業は草との格闘です。

砂川用水には市の公園施設が3か所あります。私たちの活動の重点は、公園施設の親水性をより良くするというものです。この公園施設のうち、並木公民館脇の用水路は、私たちが提案書を作り、河床整備、護岸整備と目標に向け進捗してきました。そして、今年は、泥流入を防ぐ対策を市が講じることになりました。

並木町公園脇用水路は、会員が自主的に整備し、'新gar田'と名付けた風情ある水路になっています。残るヤマモモ公園脇の水路護岸に秋の花キバナコスモスが咲き乱れており、春には菜の花が咲くように整備しています。草刈りだけではなく、こうした憩える空間のある用水路づくりを追及していこうと考えています。また、用水維持管理を通じて用水の整備だけではなく、用水という社会基盤が語りかける様々な歴史遺構の発見、それを人に伝え残すことが重要になってきます。超な歴史遺産を綴ることが大切な活動になってきています。学校の授業、ホームページ、講演を通じて伝え残す。これも私たちの重要な活動です。また今年から「用水季報」という季報を発行し、かつての社会基盤であった用水とそれが生み出した文化を皆さんに知っていただくようにしました。季報はすでに2号を北町、並木町にポスティングしています。今年はこの活動を展開しています。楽しく会員相互で各自の活動を支援することが会のモットーです。

「姿見の池ホタルの会」

の活動に参加して

副代表 下山敏昭

『夏は夜。--ほたるの多く飛びちがいたる。--ほのかにうちひかりて行くもをかし』（枕草子）昔から日本ではホタルを愛でてきました。



近年の開発、農薬等で多くの地域でホタルが消えてきました。ホタル復活を目指し発足した姿見の池ホタルの会には約3年半前に参加しました。それ以前から活動していた会は水路周辺の整備、毎夏のホタルの夜を開催してきました。3年前から、水路にヘイケボタルの幼虫を設置した簡易上陸装置に放流しホタル成虫（光飛ぶ）の発生を試みてきました。

今年300匹放流して40-50匹の発生を確認しました。生息環境は気候、水路環境（水質、水温、餌、植生）周辺土質、外敵などに影響をうけます。今回は成長した幼虫（3-4回脱皮したもの）を放流していますが、今後は、若い幼虫からの放流、更に成虫（光飛ぶ）が草に産み付けた卵が水路に落ち幼虫として成長し、また成虫となる循環を目指したい。そのための課題を一つ一つ解決していきたい。また生育の知見を得るため、会員の自宅での簡易装置によるホタルの観察を行っています。これにより毎夏自然発生したホタルの見える池にしたい。



ヤマモモ公園脇用水路



簡易上陸装置

【森の自然塾】

1回目の自然塾を終えて

企画責任者 二瓶文博

今年の自然塾は、新型コロナウイルス感染対策のため開催を見送ってききましたので、9月の自然塾が1回目の開催になりました。

自然塾開催に当たり、CONEが作成した「新型コロナウイルス対応ガイドライン第1版」をもとに、感染防止の基本的な考え方を踏まえ、リスクの洗いだしを行いました。続いて自然塾を実施するための具体的な対策を列記して、誰が何をするか等詳細な対策を作成しました。さらに、漏れなくそれらを実施するため、自然塾運営委員会で繰り返して議論し、全員の意識合わせを行いました。

厳しい状況の中、応募者の数も心配されましたが、30名の募集に対してこれまで最高の87名が応募され、厳しい抽選で選びました。このような状況の中で、これまで以上に自然体験への希望が強くなっていると感じました。

9月20日(日)に、今年度1回目の自然塾を無事に終わることができました。子供たちの楽しそうな表情と、保護者の方々が子供達と一緒に楽しんでいる様子を見ながら、新型コロナウイルス感染対策の山を一つ乗り越えた安堵感を味わいました。関係者の多大なるご努力に心から感謝いたします。

9月のプログラム“X山の宝ものさがし”



注. CONE「新型コロナウイルス対応ガイドライン」は、右上掲載ホームページで検索ください。

第九小学校3年生「総合学習」支援

例年6月小学校の要請を受け支援して参りましたが、コロナ感染拡大対策のため延期され、今年度初めて9月23日(水)に実施しました。

国分寺市にふるさとをつくる会の役割は、身近な自然観察「X山で見つけたもの」の講座とエックス山での「生きもの観察」です。

当会の自然体験学習指導者10名がゲストティーチャーを務めました。

前半はエックス山の観察で、

3年生60名が6班にわかれ、当会ゲストティーチャーの説明を受けながらX山の生き物を観察しました。クラスメイトとの屋外でのひと時で、子ども達の笑顔が印象的でした。

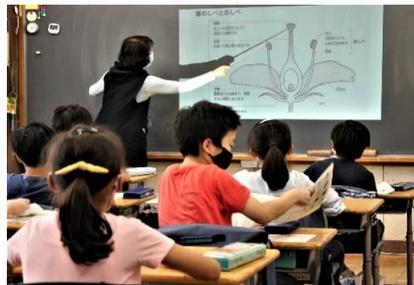
後半2時限は講座で内容は、

○X山について

○木と葉っぱの話

○花と実の話

○生き物の話 です。



ホームページ

npo-kokubunjifurusato.jp
国分寺市にふるさとをつくる会

QRコード



10月行事予定

- 10月4日(日) 姿見の池ホテルの会
9:30 作業・姿見の池
- 5日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議
9:30 室内プール前井戸
- 10日(土) ふるさとをつくる会幹部会議
- 14日(水) 森の教室運営委員会
9:30 恋ヶ窪公民館
- 17日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 日吉町フードセンター
- 18日(日) 森の自然塾
9:30 エックス山中央
- 18日(日) 環境ひろば
10:00 市役所書庫棟会議室
- 20日(火) 多摩の自然を楽しく学ぶ会
行先、集合場所・時間は未定



- 23日(金) ふるさとの森自然観察会
9:30 東京都薬用植物園 前集合
西武線東大和駅徒歩2分
参加費：500円(保険料他)
申し込：ハガキで下記へ
〒187-0042小平市中町27-22
飯島 太平治あて
：10月20日(火)
問合せ：TEL 042-342-1167
(注)①12:00 解散、近くで昼食

②雨天中止

- 25日(日) 姿見の池ホテルの会
9:30 作業・姿見の池
14:00 会議・未定
- 25日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 30日(金) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館
※印刷は、13:00~
- 30日(金) 多摩に歩く会会議
15:00 恋ヶ窪公民館

環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

 **リオン株式会社**
<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

「自然と共存するライフスタイル」

- 太陽光発電設備(自家消費含)の
企画・施工・販売
- ホームリノベーションのご相談・提案

賛助会員

文京区本郷1-4-4 水道橋ビル5階
クリーンファースト株式会社

TEL:03-3812-6466
HP :http://clean-first.jp

再生可能エネルギー100%の電力で印刷。

森林や里山の保全に配慮した**エコ用紙**。

植物由来の**エコインキ**。

つくる責任を印刷物に!!

株式会社 SouGo

〒135-0043 東京都江東区堀浜 2-25-14 Tel:03-3645-9310
<https://www.sougo-eco.co.jp>